



殺菌剤  
炭酸水素ナトリウム・銅水和剤

# サンケイ ジーファイン<sup>®</sup>水和剤

農林水産省登録 第19687号

性状：類白色水和性粉末 45 μm以下

毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指す通称）

危険物：非該当

有効年限：4年

包装：250g × 40, 500g × 20

有効成分：炭酸水素ナトリウム ····· 46.0%

無水硫酸銅（銅水溶性塩（化管法第1種）） ····· 30.0%（銅として12.0%）

殺菌剤分類 N C, M 1

ジーファイン<sup>®</sup>は協友アグリ（株）の登録商標です。

## 特長

○作用機構から耐性がつきにくく、他剤の耐性菌にも有効です。

○食品添加物として認可されている炭酸水素ナトリウム、無水硫酸銅は安全性が高いことから有機農産物生産に使用できます。

## 適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	炭酸水素ナトリウムを 含む農薬の 総使用回数	銅を 含む農薬の 総使用回数
野菜類 (なすを除く)	白さび病 軟腐病	1000倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
	うどんこ病	750～ 1000倍						
きゅうり	斑点細菌病	750～ 1500倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
	灰色かび病 褐斑病 べと病	1000倍						
トマト ミニトマト	疫病 葉かび病 すすかび病	800倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
ピーマン	斑点病	1000倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
なす	うどんこ病	1000～ 2000倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
	黒枯病	1000倍						
レタス 非結球レタス	腐敗病	1000倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
ばれいしょ	疫病	1000倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
さといも	疫病	1000倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
		15倍	3.2ℓ			無人航空機 による散布		
かんしょ	基腐病	1000倍	200～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
		15倍	3.2ℓ			無人航空機 による散布		
こんにゃく	葉枯病	500倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
ごま	うどんこ病 斑点細菌病	1000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	炭酸水素ナトリウムを 含む農薬の 総使用回数	銅を 含む農薬の 総使用回数
せんぶり	さび病	1000倍	150～ 500ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
かんきつ	かいよう病	750～ 1500倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—
西洋なし	輪紋病	500倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—	—

作物名	適用場所	適用 病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	炭酸水素ナトリウムを 含む農薬の 総使用回数	銅を含む農薬の 総使用回数
トマト ミニトマト	温室、ガラス室、 ビニールハウス等 密閉できる場所	葉かび病 すすかび病	20倍	10ℓ	収穫 前日 まで	—	常温 煙霧	—	—
ピーマン		うどんこ病							
なす									

### 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は、水中に没しにくいので所定量の水に少量づつかくはんしながら加え、均一に分散させて散布液としてください。
- 本剤は、病害の発生初期から予防的に散布してください。なお、多発する場合は効果が劣ることがあるので、所定範囲の高濃度で使用してください。
- きゅうり、すいか、メロンに使用する場合、薬害が生じるおそれがあるので、幼苗期の散布はさけて中期以降に散布してください。
- きゅうり、すいか、メロンに使用する場合、高温時、極端な低温時及び湿潤状態が長時間続く場合の散布は、薬害の症状が激しくなることがあるのでさけてください。
- きゅうり、すいか、メロンに使用する場合、連続散布は葉の周辺が黄化したり、硬化することがあるので、過度の連用をさけてください。
- レタスに使用する場合、高温時や結球開始以降の薬害が発生しやすい時期の散布では、炭酸カルシウム水和剤を加用してください。
- 非結球レタスに使用する場合、収穫葉展開以降の散布は汚れを生じることがあるので注意してください。
- パセリに使用する場合、生育が緩慢な時期には、汚れを生じることがあるので注意してください。
- チンゲンサイに使用する場合、収穫葉展開以降の散布は薬害を生じるので使用をさけてください。
- かんきつに使用する場合、薬害（スター・メラノーズ）軽減のため炭酸カルシウム水和剤を加用してください。特に果実着生期の散布では厳守してください。
- かぶ、非結球アブラナ科葉菜類に使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- さといもに使用する場合、葉の褐変、葉先の枯れなどの薬害が生じるおそれがあるので注意してください。
- 西洋なしに使用する場合、薬害軽減のため炭酸カルシウム剤（クレフノンなど）を加用（80倍）してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
  - 1) 敷布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
  - 2) 敷布に当たっては散布機種の散布基準に適合した散布装置を使用してください。
  - 3) 敷布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
  - 4) 敷布薬液の飛散によって動植物及び自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう敷布地域の選定に注意し、敷布区域内の諸物件に十分留意してください。
  - 5) 敷布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。また使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
- ハウス等の常温煙霧用として使用する場合は次の注意事項を守ってください。
  - 1) 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用にあたっては、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
  - 2) 作業はできるだけ夕方に行い、終了後は6時間以上密閉してください。
  - 3) 煙霧が直接作物に当たると汚れが生じるおそれがあるので、施設上部に噴頭部を設置するなど、煙霧が作物に直接当たらないよう措置をとってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

## 安全使用上の注意事項

- 誤飲、誤食などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。

## 水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物（魚類、甲殻類、藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

## 保管に関する注意事項

- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。また、吸湿しやすいので開封後長期間の保存はさけてください。